点検結果表 (換気設備)

		氏 名	点検者番号
当該点検に関与した 検査者	代表となる点検者		
	その他の点検者		
	ての他の点便有		

				点検結果					le : !:
番号			点 検 項 目 等	対象 の 有無	指摘なし	要 是正	既存 不 適格	特記 事項 有無	担 点 者 番 番 号
1	法第28条第2項又	ては第3項に基づき	換気設備が設けられた居室(換気設備を設けるべき調理室等を	 :除く。)				
(1)	機械換気設備	機械換気設備(中 央管理方式の空	外気取り入れ口及び排気取り入れ口への雨水等の防止措置の 状況						
(2)		気調和設備を含む。)の外観	外気取り入れ口及び排気取り入れ口の取付けの状況						
(3)		む。)の分析	各室の給気口及び排気口の設置位置						
(4)			給気口、排気口及び居室内の空気の取り入れ口の取付けの 状況						
(5)			風道の取付けの状況						
(6)			風道の材質						
(7)			給気機及び排気機の設置の状況						
(8)			換気扇による換気の状況						
(9)		機械換気設備 (中央管理方式	各系統の換気量						
(10)		の空気調和設備を含む。)の性	各室の換気量						
(11)		能	中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況						
(12)	中央管理方式の 空気調和設備	空気調和設備の 主要機器及び配	空気調和設備の設置の状況						
(13)		管の外観	空気調和設備及び配管の劣化及び損傷の状況						
(14)			空気調和設備の運転の状況						
(15)			空気ろ過器の点検口						
(16)			冷却塔と建築物の他の部分との離隔距離						
(17)		空気調和設備の 性能	各室の温度						
(18)			各室の相対湿度						
(19)			各室の浮遊粉じん量						
(20)			各室の一酸化炭素含有率						
(21)			各室の二酸化炭素含有率						
(22)			各室の気流						
(23)			各室の吹き出し空気の分配の状況						
2	換気設備を設け	-							
(1)	自然換気設備及 び機械換気設備	排気筒、排気フー	ド及び煙突の材質						
(2)		排気筒、排気フー	ド及び煙突の取付けの状況						
(3)		給気口、給気筒、	排気口、排気筒、排気フード及び煙突の大きさ						
(4)		給気口、排気口及	び排気フードの位置						
(5)		給気口、給気筒、	排気口、排気筒、排気フード及び煙突の設置の状況						
(6)		排気筒及び煙突の	断熱の状況						
(7)		排気筒及び煙突と	可燃物、電線等との離隔距離	<u> </u>					
(8)		煙突等への防火ダ	ンパー、風道等の設置の状況						
(9)	自然換気設備	煙突の先端の立ち	上がりの状況(密閉型燃焼器具の煙突を除く。)						
(10)	機械換気設備	排気筒に設ける防	ド 火ダンパーの設置の状況						

							点検結果				
番号			点 検 項	目 等		対象 の 有無	指摘なし	要 是正	既存 不 適格	特記 事項 の	担 点 者 番 号
2	換気設備を設け	るべき調理室等									
(11)	機械換気設備	換気扇による換気	の状況								
(12)		機械換気設備の換	気量								
		法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室等									
(1)	(1) 防火ダンパー等 防火ダンパーの設置の状況										
(2)		防火ダンパーの取り	付けの状況								
(3)		防火ダンパーの作!	動の状況								
(4)		防火ダンパーの劣	化及び損傷の状	況							
(5)		防火ダンパーの点	検口の有無及び	大きさ並びに検査口の有無							
(6)		防火ダンパーの温	度ヒューズ								
(7)		壁及び床の防火区	画貫通部の措置	の状況							
(8)				熱煙複合式感知器及び熱感知器							
(9)		連動型防火ダンパ 況	ーの煙感知器、	熱煙複合式感知器及び熱感知器	器との連動の状						
4	上記以外の点検	項目等									
特記	事項										
番	号点	検項目等	指	指の具体的内容等	改	善策	の具体	的内	容等		

- この書類は、建築物ごとに作成してください。 (1)
- 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- 「当該点検に関与した点検者」欄は、定期点検結果報告書(建築設備)第一面 1欄に記入した点検者について記入し 「点検者番 (3) 号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄 は削除して構いません。
- 4 点検対象建築物に換気設備がない場合は、この様式は省略して構いません。
- 該当する点検項目については、「対象の有無」欄に○印を記入し、該当しない点検項目がある場合は、「対象の有無」欄に−印を記入 (5) してください。
- (6) 「点検結果」欄は、※1別表第一(ろ)欄に掲げる各点検事項ごとに記入してください。
- 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、**※1**別表第一(ろ)欄に掲げる点検事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に〇印を記入してください。 7
- 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑦に該当しない場合に○印を記入してください。
- 「点検結果」欄のうち「特記事項の有無」欄は、※1別表第一(ろ)欄に掲げる点検事項について、要是正の指摘がない場合でも特記 事項がある場合に、○印を記入してください。
- 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確 認されたときは、○印を記入してください。
- 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の点検を 行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- 1 (9)から(11)「居室等の機械換気設備の性能(中央管理方式の空気調和設備を含む)」については、法第28条第2項又は第3項に基 づき換気設備が設けられた居室(換気設備を設けるべき調理室等を除く。)の換気状況評価表「**様式4(設)」**を添付してください。
- ③ 2(10)から(12)「機械換気設備」については、換気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表「**様式 5(設)」**を添付してください。
- 4 「上記以外の点検項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が点検項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により点検の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した点検項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている点検項目等を追 加し、⑥から⑪に準じて点検結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、4は削除して構いません。
- 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記事項がある場合に、該当する点検項 目等の※2番号、点検項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記事項の具体的内容を記入してください。
- 要是正とされた点検項目等(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を「**様式 9 (設)」**に従い添付してください。
- ※1. 平成20年国土交通省告示第285号(改正:平成28年国土交通省告示第706号)
- ※2. 同じ点検項目で複数の個所に指摘等がある場合は、番号を「1(1)①、1(1)②、1(1)③、1(1)④」のように区別してください。

点検結果表 (非常用の照明装置)

		氏 名	点検者番号
当該点検に関与し た点検者	代表となる点検者		
	その他の点検者		
	ての他の点便有		

				Т		点検	結果		
番号			点検項目等	対象 の 有無	指摘なし	要	既存 不	特記 事項 有無	担当 点者 番号
1	照明器具			<u> </u>	1	1	1		<u> </u>
(1)	非常用の照明 器具	使用電球、ランプ	等						
		「電池、電源別置形	の蓄電池及び自家用発電装置		ı		ı		<u> </u>
(1)	予備電源	予備電源への切替							
(2)		予備電源の性能							
(3)	照度	照度の状況							
(4)	分電盤	非常用電源分岐回	路の表示の状況						
(5)	配線	配電管等の防火区							
3	電源別置形の蓄	電池及び自家用発							
(1)	配線	照明器具の取付け く。)	の状況及び配線の接続の状況(隠蔽部分及び埋設部分を除						
(2)		電気回路の接続の	状況						
(3)		接続部(ただし幹	線分岐及びボックス内に限る。)の耐熱処理の状況						
(4)		予備電源から非常 部分を除く。)	用の照明器具間の配線の耐熱処理の状況(隠蔽部分及び埋設						
(5)	切替回路	常用の電源から蓄	電池設備への切替えの状況						
(6)		蓄電池設備と自家	用発電装置併用の場合の切替えの状況						
4	電池内蔵形の蓄	電池							
(1)	配線及び充電 ランプ	充電ランプの点灯	の状況						
(2)		誘導灯及び非常用	照明兼用器具の専用回路の確保の状況						
5	電源別置形の蓄	電池							
(1)	蓄電池	蓄電池室の外観	蓄電池室の防火区画等の貫通措置の状況						
(2)			換気の状況						
(3)			蓄電池の設置の状況						
(4)		蓄電池の性能	電圧						
(5)			電解液比重						
(6)			電解液の温度						
(7)		充電器	充電器室の防火区画等の貫通措置の状況						
(8)			キュービクルの取付けの状況						
6	自家用発電装置								
(1)	自家用発電 装置	自家用発電装置 の外観	自家用発電機室の防火区画等の貫通措置の状況						
(2)			発電機の発電容量						
(3)			発電機及び原動機の状況						
(4)			燃料油、潤滑油及び冷却水の状況						
(5)			空気槽の圧力						

						点検結果				
番号			点検項目等		対象 の 有無	指摘なし	是正	既存 不 適格	特記 事項 の	担当 点者 番号
	自家用発電装置	t								
(6)	自家用発電 装置	自家用発電装置 の外観	セル始動用蓄電池の電解液及び電気ケーブルの	り接続の状況						
(7)			燃料及び冷却水の漏洩の状況							
(8)			計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況							
(9)			自家用発電装置の取付けの状況							
(10)			給排気の状況(屋内に設置されている場合に関	艮る。)						
(11)			接地線の接続の状況							
(12)			絶縁抵抗							
(13)		自家用発電装置 の性能	電源の切替えの状況							
(14)			始動及び停止の状況							
(15)			音、振動等の状況							
(16)			排気の状況							
(17)			コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等 動の状況	等の補機類の作						
7	上記以外の点検	項目等								
特記	事項						1			
番	:号 点	京検項目等	指摘の具体的内容等	改	善策の	り具体	的内容	容等		

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該点検に関与した点検者」欄は、定期点検結果報告書(建築設備)第一面 1欄に記入した点検者について記入し、「点検者番号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄は削除して構いません。
- ④ 該当する点検項目については、「対象の有無」欄に○印を記入し、該当しない点検項目がある場合は、「対象の有無」欄に一印を記入してください。
- ⑤ 「点検結果」欄は、※1別表第三(ろ)欄に掲げる各点検事項ごとに記入してください。
- ⑥ 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、**※1**別表第三(ろ)欄に掲げる点検査事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑦ 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「点検結果」欄のうち「特記事項の有無」欄は、※1別表第一(ろ)欄に掲げる点検事項について、要是正の指摘がない場合でも特記事項がある場合に、○印を記入してください。
- ⑨ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ⑩ 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ① 2(3)「照度」については、非常用の照明装置の照度測定表「様式7(設)」を添付してください。
- ② 7「上記以外の点検項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が点検項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により点検の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した点検項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている点検項目等を追加し、⑤から⑩に準じて点検結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、7は削除して構いません。
- ⑤ 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記事項がある場合に、該当する点検項目等の※2番号、点検項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記事項の具体的内容を記入してください。
- ④ 要是正とされた点検項目等(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を「**様式9(設)」**に従い 添付してください。
- ※1. 平成20年国土交通省告示第285号(改正:平成28年国土交通省告示第706号)
- ※2. 同じ点検項目で複数の個所に指摘等がある場合は、番号を「1(1)①、1(1)②、1(1)③、1(1)④」のように区別してください。

点検結果表 (排煙設備)

		氏 名	点検者番号
当該点検に関与し た検査者	代表となる点検者		
た検査者	その他の点検者		
	ての他の点便有		

						点検	:結果		TH VI
番号			点検項目等	対象 の 有無	指摘なし	要是正	既存 不 適格	特 事 の 有無	担点者 番号
1	令第123条第3 項に規定する	項第2号に規定する 居室等	る階段室又は付室、令第129条の13の3第13項に規定する昇降路又	は乗隊	Ěロビ	一、	う第 12	6条の	2第1
	排煙機	排煙機の外観	排煙機の設置の状況						
(2)			排煙風道との接続の状況						
(3)			排煙口の設置の状況						
(4)			排煙口の周囲の状況						
(5)			屋外に設置された排煙口への雨水等の防止措置の状況						
(6)		排煙機の性能	排煙口の開放と連動起動の状況						
(7)			作動の状況						
(8)			電源を必要とする排煙機の予備電源による作動の状況						
(9)			排煙機の排煙風量						
(10)			中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況						
(11)	その他	機械排煙設備の 排煙口の外観	排煙口の位置						
(12)			排煙口の周囲の状況						
(13)			排煙口の取付けの状況						
(14)			手動開放装置の設置の状況						
(15)			手動開放装置操作方法の表示の状況						
(16)		機械排煙設備の 排煙口の性能	手動開放装置による開放の状況						
(17)			排煙口の開放の状況						
(18)			排煙口の排煙風量						
(19)			中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況						
(20)			煙感知器による作動の状況						
(21)		機械排煙設備の 排煙風道 (隠蔽	排煙風道の劣化及び損傷の状況						
(22)		部分及び埋設部 分を除く。)	排煙風道の取付けの状況						
(23)			排煙風道の材質						
(24)			防火区画及び防煙壁の貫通措置の状況						
(25)			排煙風道と可燃物、電線等との離隔距離及び断熱の状況						
(26)		防火ダンパー	防火ダンパーの取付けの状況				_		
(27)			防火ダンパーの作動の状況						
(28)			防火ダンパーの劣化及び損傷の状況						

						点検	結果		let M
番号			点検項目等	対象 の 有無	指摘なし	要 是正	既存 不 適格	特 事 項 有無	担点者 番号
1	令第123条第3項第2項に規定する居室		5階段室又は付室、令第129条の13の3第13項に規定する昇降路又に	は乗隊	トロビ	一、有	第12	6条の	2第1
(29)		ダンパー	防火ダンパーの点検口の有無及び大きさ並びに検査口の有無						
(30)			防火ダンパーの温度ヒューズ						
(31)			壁及び床の防火区画貫通部の措置の状況(防火ダンパーが令第 112条第15項に規定する準耐火構造の防火区画を貫通する部分に 近接する部分に設けられている場合に限る)						
(32)			連動型防火ダンパーの熱感知器の位置						
(33)			連動型防火ダンパーの熱感知器との連動の状況						
(34)	煙設	畑の排煙口	排煙口及び給気口の大きさ及び位置						
(35)	及び観	給気口の外	排煙口及び給気口の周囲の状況						
(36)			排煙口及び給気口の取付けの状況						
(37)			手動開放装置の設置の状況						
(38)			手動開放装置操作方法の表示の状況						
(39)	煙設	畑の排煙口	排煙口の排煙風量						
(40)	の性	能	中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況						
(41)			煙感知器による作動の状況						
(42)	煙設	な構造の排 備の給気風	給気風道の劣化及び損傷の状況						
(43)	び埋	시에 그 (시네 지대	給気風道の材質						
(44)	<.)	給気風道の取付けの状況						
(45)			防火区画及び防煙壁の貫通措置の状況						
(46)	煙設	佣の稲気达	給気送風機の設置の状況						
(47)	風機	の外観	給気風道との接続の状況						
(48)	煙設	佣の指え达	排煙口の開放と連動起動の状況						
(49)	風機	の性能	作動の状況						
(50)			電源を必要とする排煙設備給気送風機の予備電源による作動の 状況						
(51)			給気送風機の排煙風量						
(52)			中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況						
(53)	煙設	な構造の排 備の給気送	吸込口の設置位置						
(54)	風機	の吸込口	吸込口の周囲の状況						
(55)			屋外に設置された吸込口への雨水等の防止措置の状況						
2			ー る階段室又は付室、令第129条の13の3第13項に規定する昇降	路又	は乗降	ロビ	_		
(1)	特別避難階段の階 及び非常用エレベ	ーターの昇降	排煙機、排煙口及び給気口の作動の状況						
(2)	路又は乗降ロビー(口及び給気口	に設ける排煙	給気口の周囲の状況						

						点検	結果		担当
番号			点検項目等	対象 の 有無	指摘なし	要 是正	既存 不 適格	特記 事項 有無	¹² 点 者 番号
3	令第126条の	2第1項に規定する	5居室等				ı.		
(1)	可動防煙壁	手動降下装置の作	動の状況						
(2)		手動降下装置によ	か降下装置による連動の状況						
(3)		煙感知器による連	動の状況						
(4)		可動防煙壁の材質							
(5)		可動防煙壁の防煙	区画						
(6)		中央管理方式によ	る制御及び作動状態の監視の状況						
4	予備電源								
(1)	自家用発電 装置	自家用発電装置 の外観	自家用発電機室の防火区画貫通措置の状況						
(2)			発電機の発電容量						
(3)			発電機及び原動機の状況						
(4)			燃料油、潤滑油及び冷却水の状況						
(5)			空気槽の圧力						
(6)			セル始動用蓄電池の電解液及び電気ケーブルの接続の状況						
(7)			燃料及び冷却水の漏洩の状況						
(8)			自家用発電装置の取付けの状況						
(9)			屋内設置の場合の給排気の状況						
(10)			接地線の接続の状況						
(11)			絶縁抵抗						
(12)		自家用発電装置 の性能	電源の切替えの状況						
(13)			始動及び停止の状況						
(14)			運転の状況						
(15)			排気の状況						
(16)			コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動 の状況						
(17)			計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況						
(18)		直結エンジンの 外観	直結エンジンの設置の状況						
(19)			燃料油、潤滑油及び冷却水の状況						
(20)			セル始動用蓄電池の電解液及び電気ケーブルの接続の状況						
(21)			給気管及び排気管の取付けの状況						
(22)			Vベルト						
(23)			接地線の接続の状況						
(24)			絶縁抵抗						
(25)		直結エンジンの 性能	始動及び停止の状況						
(26)			運転の状況						
(27)			計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況						

番号		点 検 項 目 等							
5	上記以外の点検項目等								
特記	事項								
番	5号 点検項目等	指摘の具体的内容等	改	善策の	の具体	的内容	容等		

(注意)

- ① この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「当該点検に関与した点検者」欄は、定期点検結果報告書(建築設備)第一面 1欄に記入した点検者について記入し、「点検者番号」 欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、その他の点検者欄は削除して構いません。
- ④ 点検対象建築物に排煙設備がない場合は、この様式は省略して構いません。
- ⑤ 該当する点検項目については、「対象の有無」欄に○印を記入し、該当しない点検項目がある場合は、「対象の有無」欄に一印を記入してください。
- ⑥ 「点検結果」欄は、※1別表第二(ろ)欄に掲げる各点検事項ごとに記入してください。
- ⑦ 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、※1別表第二(ろ)欄に掲げる点検事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- ⑧ 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑦に該当しない場合に○印を記入してください。
- ⑨ 「点検結果」欄のうち「特記事項の有無」欄は、※1別表第一(ろ)欄に掲げる点検事項について、要是正の指摘がない場合でも特記事項がある場合に、○印を記入してください。
- ⑩ 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- ① 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した点検者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の点検を行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- ② 1(6)から(10)「排煙機の性能」、1(16)から(20)「機械排煙設備の排煙口の性能」、1(39)から(41)「特殊な構造の排煙設備の排煙口 の性能」及び1(48)から(52)「特殊な構造の排煙設備の給気送風機の性能」については、排煙風量測定記録表**「様式6(設)」**を添付して ください。
- ③ 5「上記以外の点検項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が点検項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により検査の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した点検項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている点検項目等を追加し、⑥から⑪に準じて点検結果等を記入してください。なお、これらの項目等がない場合は、5は削除して構いません。
- ④ 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記事項がある場合に、該当する点検項目等の※2番号、点検項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記事項の具体的内容を記入してください。
- ⑤ 要是正とされた点検項目等(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を「様式9(設)」に従い添付してください。
- ※1. 平成20年国土交通省告示第285号(改正:平成28年国土交通省告示第706号)
- ※2. 同じ点検項目で複数の個所に指摘等がある場合は、番号を「1(1)①、1(1)②、1(1)③、1(1)④」のように区別してください。

点検結果表 (給水設備及び排水設備)

		氏 名	点検者番号
当該点検に関与した 点検者	代表となる点検者		
	その他の点検者		
	ての他の点便有		

					点検結				扣业	
番号	点横項目等		点検項目等	対象 の 有無	指摘なし	要 是正	既存 不 適格	特 事 の 無	担点者 番号	
1	飲料用の配管設備、排水設備									
(1)	飲料用配管、排 水配管(隠蔽部	配管の取付けの状	兄							
(2)	/ \ TL ッド+田 = LL ウロ / \	配管の腐食及び漏	水の状況							
(3)		配管が貫通する箇	所の損傷防止措置の状況							
(4)		継手類の取付けの								
(5)		保温措置の状況								
(6)		防火区画等の貫通措置の状況								
(7)		配管の支持金物								
(8)		飲料水系統配管の汚染防止措置の状況								
(9)		止水弁の設置の状	兄							
(10)		ウォーターハンマ	一の防止措置の状況							
(11)	給湯管及び膨張管		の設置の状況							
	飲料水の配管設備	Ħ								
(1)	給水タンク等、 給水ポンプ 給水タンク等の設		置の状況							
(2)		給水タンク等の通気管、水抜き管、オーバーフロー管等の設置の状況								
(3)		給水タンク等の腐	食及び漏水の状況							
(4)		給水用圧力タンク	の安全装置の状況							
(5)	給水ポンプの運転 給水タンク及ポン		の状況							
(6)			プ等の取付けの状況							
(7)	給湯設備(循環 給湯設備(ガス湯 ポンプを含		沸器を除く。)の取付けの状況							
(8)	む。)	ガス湯沸器の取付	けの状況							
(9)		給湯設備の腐食及	び漏水の状況							
(10)		ガス湯沸器の煙突	及び給排気部の構造							
	排水設備									
(1)	排水槽		排水槽のマンホールの大きさ							
(2)			排水槽の通気の状況							
(3)			排水漏れの状況							
(4)			地下街の非常用の排水設備の処理能力及び予備電源の状況							
(5)	- ⁽²⁾ ·)		雑用水の用途							
(6)			雑用水給水栓の表示の状況							
(7)			配管の標識等							
(8)			雑用水タンク、ポンプ等の設置の状況							
(9)			消毒装置							

					/// 大小口				
		点 検 項 目 等		\mathcal{O}	指摘なし	要 是正	不	の	担点 者番号
排水設備									
その他	衛星器具	衛生器具の取付けの状況							
	排水トラップ	排水トラップの取付けの状況							
	阻集器	阻集器の構造、機能及び設置の状況							
	排水管	公共下水道等への接続の状況							
		雨水排水立て管の接続の状況							
		排水の状況							
		掃除口の取付けの状況							
		雨水系統との接続の状況							
		通気管の状況							
		通気開口部の状況							
		間接排水の状況							
上記以外の点検ュ	項目等				•	•		•	
事項					•	•		•	
:号 点検項目等		指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等						
	事項	をの他	#水設備 その他 衛星器具 衛生器具の取付けの状況 排水トラップ 排水トラップの取付けの状況 阻集器 阻集器の構造、機能及び設置の状況 排水管 公共下水道等への接続の状況 雨水排水立て管の接続の状況 排水の状況 排除口の取付けの状況 雨水系統との接続の状況 通気管の状況 通気間口部の状況 間接排水の状況 間接排水の状況 間接排水の状況	#水段備 その他	#水設備 その他	#	上記以外の点検項目等	京 検 項 目 等	#

(注意)

- この書類は、建築物ごとに作成してください。
- 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。 「当該点検に関与した点検者」欄は、定期点検結果報告書(建築設備)第一面 1欄に記入した点検者について記入し、 「点検者番 3 号」欄に点検者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築設備の点検を行った検査者が1人の場合は、その他の点検者欄 は削除して構いません。
- 該当する点検項目については、「対象の有無」欄に○印を記入し、該当しない点検項目がある場合は、「対象の有無」欄に一印を記入 4 してください。
- (5)
- 「点検結果」欄は、**※1**別表第四(ろ)欄に掲げる各点検事項ごとに記入してください。 「点検結果」欄のうち「要是正」欄は、**※1**別表第四(ろ)欄に掲げる点検事項について同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場 6 合に○印を記入してください。
- 「点検結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- 「点検結果」欄のうち「特記事項の有無」欄は、※1別表第一(ろ)欄に掲げる点検事項について、要是正の指摘がない場合でも特記 事項がある場合に、○印を記入してください。
- 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に〇印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、〇印を記入してください。
- 「担当点検者番号」欄は、「点検に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築設備の点検を 行った点検者が1人の場合は、記入しなくても構いません。
- 4「上記以外の点検項目等」は、第2ただし書の規定により特定行政庁が検査項目等を追加したとき又は第2第2項の規定により検査の方法を記載した図書があるときに、特定行政庁が追加した点検項目等又は第2第2項に規定する図書に記載されている。検項目等を追加し、⑤から⑩に準じて点検結果等を記入してください。なお、これを切りませると考しません。
- 「特記事項」は、点検の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記事項がある場合に、該当する点検項 目等の※2番号、点検項目等を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記事項の具体的内容を記入してください
- 要是正とされた点検項目等(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を「**様式9(設)」**に従い添付してください。
- ※1. 平成20年国土交通省告示第285号(改正:平成28年国土交通省告示第706号)
- ※2. 同じ点検項目で複数の個所に指摘等がある場合は、番号を「1(1)①、1(1)②、1(1)③、1(1)④」のように区別してください。

点検結果